



CNET Japan · ZDNet Japan

媒体説明資料 2006年



テクノロジー + ビジネス ニュース + オピニオンプレイス

CNET Japan



japan.cnet.com



編集部・スペシャリスト・読者が発信するニュースとオピニオンが交差するメディアを目指して

“ IDEAS FOR INNOVATION ”をキャッチフレーズに掲げ、テクノロジービジネスに携わる方々にとって次のビジネスのヒントとなるようなアイデアを提供していくことを目指しています。このため、時代を先取りするような業界の動き、新しいテクノロジーや新サービスについていち早くキャッチしてお届けします。

また、単なる事実だけでなく、スペシャリストや関係者といった第三者の声を交えることで業界に対する「オピニオン」を提示しています。2006年4月からは読者ブログをスタートさせ、編集部、スペシャリスト、読者のテクノロジービジネスに対するオピニオンが交差する場として機能していきます。

次のビジネスのヒントになるニュースとオピニオン

- 米CNET News.comをはじめとする海外ニュースがいち早く日本語で読める
- ITを中心としたビジネスからコンシューマ機器、社会動向や政治までの幅広い話題を網羅

読者ターゲット

- ビジネスを動かすマネジメント層
- テクノロジーの動向が気になる投資家やアナリスト
- 若い起業家・ITビジネスで働きたい意識の高い学生など

テクノロジー + ビジネス ニュース + オピニオンプレイス

CNET Japan



japan.cnet.com



コンテンツ

- ✓ ニュース
- ✓ スペシャルレポート(特集・コラム)
- ✓ **New!** オピニオン(記事、インタビュー、コラム、ブログ)
- ✓ ブログ(CNET Japanブログ、**New!** 読者ブログ)
- ✓ RSS
- ✓ CNET Japan レビュー/ホワイトペーパーライブラリー設置

ページビュー/ UU :

2000万PV/月(2006年11月実績)

ユニークユーザー数: 250万人

ZDNet Japan



ITマネージャーのための情報センター

“ビジネス上の問題解決にITを導入する人にとって必要な情報をすべて網羅して提供する”のが ZDNet Japan の役割です。そのモットーは「数多くの情報」を「わかりやすく」にあり、エンタープライズコンピューティングに関わる利用者がサイトに訪れるだけで十分な情報を得られることをこころがけて編集しています。

- ITプロフェッショナル・ITマネージャーの「リソース」センター
 - CNET Japan掲載の「質」を重視したニュース + ZDNet Japan 独自の「量」のニュース
 - ニュースを読み解くための解説記事(用語解説や時事解説)
 - ベンダーからの生の情報も随時提供
- 読者ターゲット
 - ユーザー企業のIT部門のマネージャー層
 - システムインテグレーターなど企業のIT化に対して構築やコンサルティングで関わる人たち
 - ベンダーの技術部門・マーケティング部門担当者

エンタープライズコンピューティングの 総合情報サービスサイト

ZDNet Japan



コンテンツ

- ✓ ニュース
- ✓ スペシャルレポート
- ✓ ZDNet Japan ブログ
- ✓ ホワイトペーパー
(製品情報、導入事例、調査・レポート、技術情報など)
- ✓ New! リサーチ
- ✓ イベント・リリース情報
- ✓ New! ジョブ&スキル
- ✓ レビュー
- ✓ New! 用語検索



by Weblio:



IT用語辞典
e-Words

ページビュー/ UU :

1000万PV/月(2006年11月実績)

ユニークユーザー数:200万人



新しいZDNet Japanは更に効果的な露出が可能になります！

例) ZDNet Japan News記事



コラム

キーワード

関連記事

ホワイトペーパー

各コンテンツページにて関連したより多くの情報が表示されるようになりました。

これにより…

ユーザー

最新のNewsからそれに関連する記事から技術資料までワンストップで入手可能

情報提供企業

関連するNewsを読んでいるユーザーに効果的に御社に関する情報を露出することができます

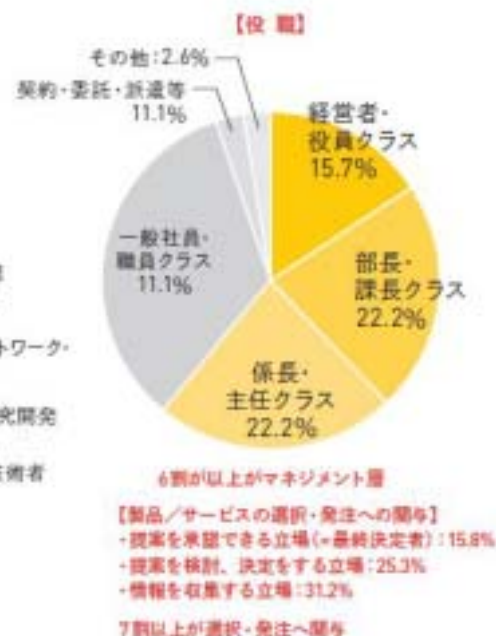
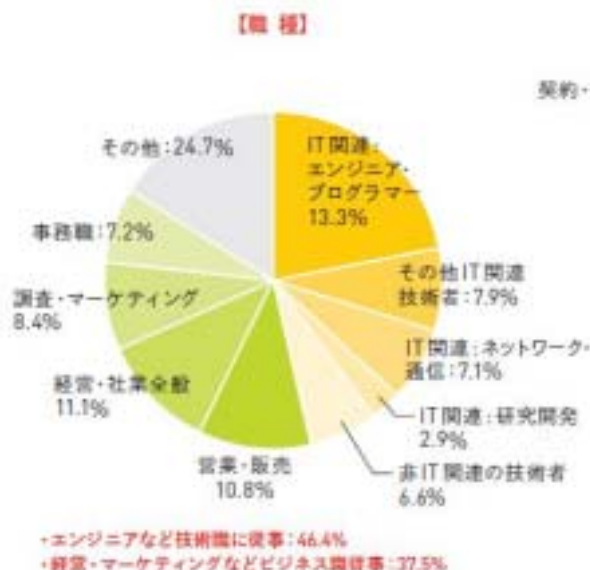
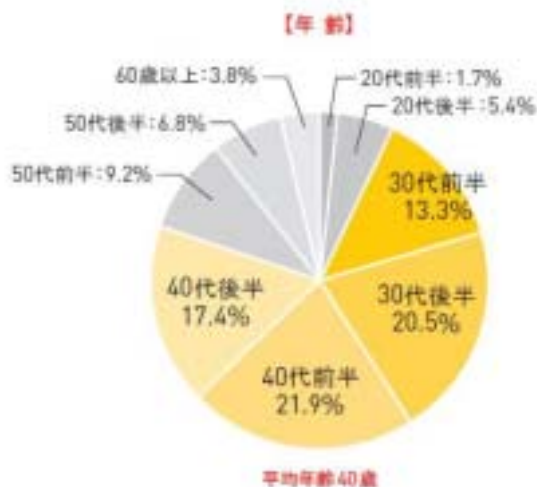
- ・イベント情報
- ・プレスリリース
- ・ホワイトペーパー

CNET Japan サイトプロフィール

“IDEAS FOR INNOVATION” をキャッチフレーズに、テクノロジービジネスに携わる方々にとって次のビジネスのヒントとなるようなアイデアを提供していくことを目指しています。このため、時代を先取りするような業界の動き、新しいテクノロジーや新サービスについていち早くキャッチしてお届けします。また、編集部、スペシャリスト、読者のテクノロジービジネスに対するオピニオンが交差する場として機能していきます。

CNET Japan 読者データ

調査方法: CNET Japan 上でアンケート、会員向けメールマガジンにて自社アンケートによる調査
期間: 2006年4月～5月 有効回答数: 12,697サンプル (読者名)



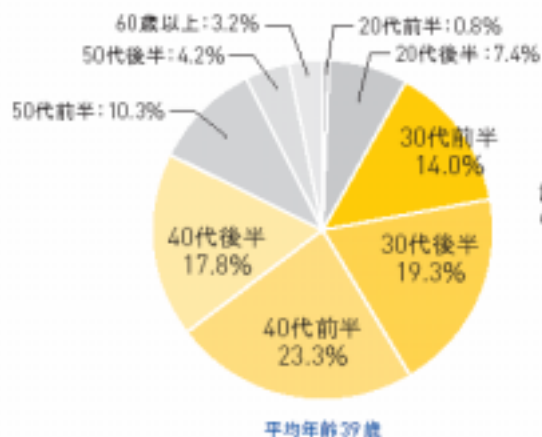
ZDNet Japan サイトプロフィール

“ビジネス上の問題解決にITを導入する人にとって
必要な情報をすべて網羅して提供する”のがZDNet Japanの役割です。
そのモットーは「数多くの情報」を「わかりやすく」にあり、
エンタープライズコンピューティングに関わるユーザーにとって
サイトに訪れるだけで十分な情報を得られることをこころがけて編集しています。

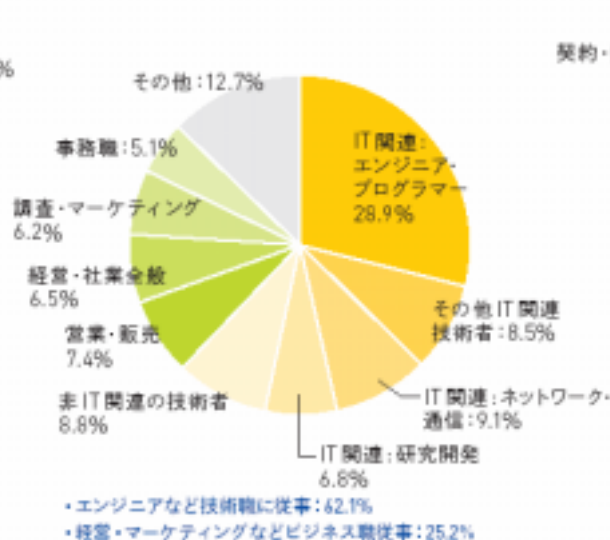
ZDNet Japan 読者データ

調査方法: ZDNet Japan 上でのバナー、会員向けメールマガジンにて告知しアンケートによる調査
期間: 2006年4月～5月 有効回答数: 518サンプル(従業員)

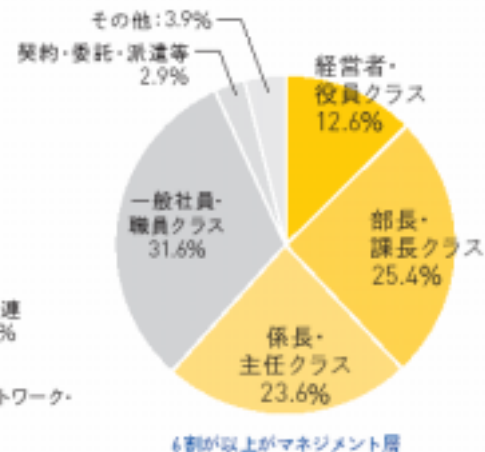
【年齢】



【職種】



【役職】



【製品/サービスの選択・発注への関与】

- 提案を承認できる立場(=最終決定者): 10.2%
- 提案を検討、決定をする立場: 30.7%
- 情報を収集する立場: 31.1%

7割以上が選択・発注へ関与



〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-20
シーネットネットワークスジャパン株式会社
営業部：marketing@japan.cnet.com
TEL: 03-5283-1895